

## 京都府議会9月定例会にて代表質問いたしました（令和4年9月15日）

質問内容や答弁  
は、京都府議会  
HPよりご参照  
ください。



**☆お知らせ☆**  
**令和4年12月15日(木)**  
**総合計画に係る特別委員会総括**  
**質疑にて 質問に立ちます**  
**※KBS京都にて中継されます**  
**13時～17時 ご覧ください**

### (1) 子育て環境日本一の推進について

《小原質問》子育て環境日本一のセカンドステージの展開について。

【知事答弁】教育や住居確保にかかる負担を軽減するためのオール京都での仕組みづくりの検討、本来、子育ては楽しいものとの認識を浸透させるための子育て応援パスポートの拡充、出会いの機会を創出するための官民連携による取組の強化、などについて、(中略)早急に具体化を進めたいと考えている。その上で、全国のモデルとなるような新たな施策を盛り込んだ総合計画の策定を目指す。

《小原質問》安心して子育てできる雇用環境の創出に向けた職場づくり行動宣言の取組について。

【知事答弁】行動宣言と、その実践を行う企業のさらなる増加に向けて、

- ・時間単位の年休制度の普及や令和3年度の調査で14.2%となっている京都府内の男性育休取得率の向上
- ・ワーク・ライフ・バランスを考慮した人事評価制度や給与体系の導入など子育てをポジティブに評価する仕組みづくりへの支援などに取り組む。

### (2) 京都舞鶴港振興について



《小原質問》物流を中心とした現状の課題及び今後の取組方針について。

【知事答弁】アジア地域への近接性や道路ネットワークの整備によるアクセス性の向上も活かしながら、より多くの企業に京都舞鶴港を利用いただけるよう、きめ細やかなポートセールスやセミナーの開催など、引き続き積極的なPRを行っていく。

《小原質問》「みなとオアシス京都舞鶴港うみとびら」について、まちづくりと一体となってどのような取組を展開するのか。また大野辺縁地を含めたふ頭周辺の再整備に係る今後の展望について。

【知事答弁】ふ頭周辺の再整備につきましては、みなとオアシスの代表施設である「京都舞鶴港 うみとびら」及び隣接する大野辺縁地一帯を、クルーズ船の受入時だけでなく、平時から広く一般の方々に利用される賑わい拠点としたいと考えており、ソフト・ハードの両面から再整備の方向性を検討する。



### (3) 教員の働き方改革と部活動の地域移行について



《小原質問》教員不足への対応と長時間勤務の是正のための教員の働き方改革についての課題と取組について。

【教育長答弁】全国と同様、京都府においても教員不足と教員の時間外勤務は深刻な状況にあり、教育現場に負担が生じ、児童生徒への影響も大きい問題と重く受け止めている。(中略)長時間勤務の主な要因となっている中学校の部活動の地域移行や、デジタル学習支援センターにおけるデジタル教材の開発などICT教育の業務の効率化、また、学校業務支援員をはじめとする外部人材の計画的な配置に努める。

《小原質問》令和7年度末までの3年間を改革集中期間とし、中学校における休日の部活動から段階的に地域移行を行うに当たり、モデル地域（舞鶴市、京丹波町）の取組を踏まえた課題や今後の展望について。

【教育長答弁】想定される課題の解消に向け、地域の先進的な取組への支援や府立学校を拠点とする開放型地域スポーツクラブ等の充実に加え、文化スポーツ部とも連携し、地域での部活動の受け入れ先や人材確保などの支援策を検討する。また、地域移行に向けた環境整備や財政支援の課題について、引き続き、国に要望をしていく。

→実践研究も踏まえた具体的な取組例や多様なモデル例及びスケジュール等を盛り込んだ推進計画の策定



### (4) 京都府北部地域連携都市圏における水平連携の構築と交通政策について

公共交通の利用促進のため松尾寺駅周辺の清掃ボランティア活動に参加



《小原質問》「京都府北部地域連携都市圏公共交通計画」に基づく路線バス等の運行ルートの見直しや、医療や公共施設等広域拠点への効率的な運行ルートの検討など、府北部地域における持続可能で多様なニーズに応える便利な公共交通を実現するためには、市町村単位を越えた関係機関等との調整が必要と考えるが、府としてどのように連携し支援していくのか。

【知事答弁】市町と連携し、圏域内の基幹交通である京都丹後鉄道や広域バス路線の運行支援や利用促進に取り組むほか、京都府北部地域連携都市圏公共交通活性化協議会に参画し、広域的な見地から助言、調整等を行うことで、市町の区域を越えた地域公共交通ネットワークの活性化に取り組んできており、引き続き、これらの取組を進めていく。

#### 【おはら舞プロフィール】

- 1974年7月10日舞鶴市生まれ 寅年・B型
- 学歴：中舞鶴幼稚園卒園・新舞鶴小  
青葉中卒・東高卒・関西学院大学法学部卒業  
京都大学大学院国際公共政策専攻修了（法学修士）／財団法人 松下政経塾入塾
- 職歴：衆議院議員／NPO 法人舞鶴市女性センターネットワークの会事務局長  
オハラ庭園植木職人（造園施工管理技士2級）／舞鶴市役所（臨時職員）／海上自衛官
- 現在：京都府議会議員（2期目 無所属）、府民環境・厚生常任委員会（委員長）、  
魅力ある地域づくりに関する特別委員会、「京都サンガF.C.」を支援する京都府議会議員連盟（副会長）他
- 【趣味】登山、ランニング、読書、庭づくり

おはら舞ホームページから  
Facebook もご覧いただけます。



おはら舞ホームページ：<http://oharamai.jp>



京都府議会議員

# おはら 舞

ニュースレター

まい  
舞

Vol.26  
府議会報告  
My Wave

小原 舞事務所

〒624-0913 舞鶴市上安久 223-4

TEL : 0773-77-0071 FAX : 0773-77-0072

[info@oharamai.jp](mailto:info@oharamai.jp)<http://www.oharamai.jp/>

平素より皆様方には、おはら舞の議員活動に対しましてご理解、ご支援をいただきしておりますことに心から感謝申し上げます。

## 【京都府は子育て環境日本一を目指します】

子育てしやすいまちは、全世代にとって暮らしやすいまち。若者が一時故郷を離れても戻って来られる、戻ってきたい！と思う環境づくり、働く場をつくるには、まずは地域を知り、人に出会い、人の心に触れて、魅力と誇りを再確認して共有すること。地域で熱い思いを持って活躍する『人』やキラリと光る『会社』がある舞鶴は“よいまち”だと改めて実感いたしました。引き続き取り組みを発信し、充実、発展できるように京都府へと繋ぎ取り組んでまいります。

今後とも、ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

京都府議会議員

小原 舞

## 活動報告

## 現地現場主義をモットーに活動しています！



小さなお子様のいるママさんたちへのお仕事サポートチーム



子育てしやすい職場環境づくりを目指して！



産後ケアの取り組み発動中です！



全ては子どもたちのために～「ヤングケアラー」についてオンラインにて現状と課題を聞き取っています。



志に目覚めた25歳の頃より思想哲学の拠り所としている松下幸之助翁が求めた理想の社会、日本を学び直し自覚実践するために、定期的な勉強会や同志との交流を深めています（左：ゆかりの地高野山にて研修、右：松下政経塾（茅ヶ崎）にて 第28期同期、現役塾生と）



☆中舞鶴交差点にて



☆皆さんとポスティング活動

## ご参加お待ちしています(^^)！

定期的に街頭行動、サポーターの皆さんと舞ニュースの一斉ポスティング、府議会報告会やミニ集会、勉強会等を行なっています。企画や運営、ITの活用・発信、当日の参加など、おはら舞と共に政治・議会活動等に取り組んでいただける方、ご連絡お待ちしています！